

# Yokohama Choral Society 横浜合唱協会 合唱ワークショップ

さあ、みんなで歌いましょう！

## バッハの合唱曲最高峰“ミサ曲口短調”を体験しよう

バッハが若き日の作品を活かしながら再構成し、最晩年に仕上げようとした  
“ミサ曲口短調”を取り上げ、作曲現場を想像しながら音楽体験します。

2020年2月29日（土）『横浜合唱協会第70回定期演奏会』で演奏するバッハ“ミサ曲口短調”を取り上げ、その魅力を一緒に楽しもうと企画致しました。どの回にいらしても結構です。一緒に歌って楽しみましょう！  
団員一同、ご来場をお待ちしています。（貸出楽譜は当方で用意いたします）参加は無料です。

### 合唱指導：柳嶋 耕太

#### 第1回 バッハ“ミサ曲口短調”BWV232（その1）

日時：2019年6月1日（土）18:00～21:00

会場：吉野町市民プラザ 市営地下鉄「吉野町」駅、京浜急行「南太田」駅  
練習曲：バッハ“ミサ曲口短調”からKyrie

#### 第2回 バッハ“ミサ曲口短調”BWV232（その2）

日時：2019年6月29日（土）18:00～21:00

会場：フォーラム戸塚 JR「戸塚」駅、市営地下鉄「戸塚」駅  
練習曲：バッハ“ミサ曲口短調”からGloria

#### 第3回 バッハ“ミサ曲口短調”BWV232（その3）

日時：2019年7月13日（土）18:00～21:00

会場：ひまわりの郷 市営地下鉄「上大岡」駅、京浜急行「上大岡」駅  
練習曲：バッハ“ミサ曲口短調”からCredo前半

#### 第4回 バッハ“ミサ曲口短調”BWV232（その4）

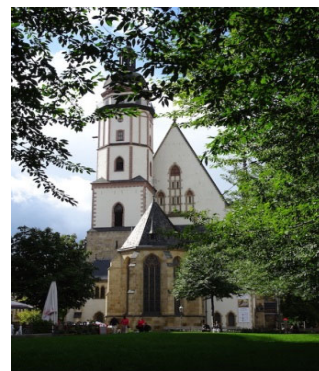
日時：2019年7月27日（土）18:00～21:00

会場：岩間市民プラザ 相鉄「天王町」駅、JR「保土ヶ谷」駅  
練習曲：バッハ“ミサ曲口短調”からCredo後半

#### 第5回 バッハ“ミサ曲口短調”BWV232（その5）

日時：2019年8月24日（土）18:00～21:00

会場：吉野町市民プラザ 市営地下鉄「吉野町」駅、京浜急行「南太田」駅  
練習曲：バッハ“ミサ曲口短調”からSanctus



お問合せ・参加申し込み：Tel&Fax：045-894-3031（ふじい）

E-mail: fujii-yo@ba2.so-net.ne.jp

お申し込みなしでのご来場も可能ですが、楽譜・資料の準備の都合上、事前申し込み頂ければ幸いです。

主催：横浜合唱協会 <http://www.ycs.gr.jp/> 練習会場の詳細は左記ホームページをご覧ください。

# 横浜合唱協会 *Yokohama Choral Society*

## 合唱団員募集

《 継続的かつ熱心に活動へ参加して下さる若手の方を募集しています !! 》

横浜合唱協会は1970年にJ.S.バッハ合唱作品の本格的な演奏をめざして結成されました。バッハを中心にルネッサンスから近代までの宗教合唱曲をメインレパートリーに活動しています。これまでバッハゆかりの音楽の街ライプツィヒを中心に4回のドイツ演奏旅行を行い、聖トーマス教会をはじめドイツ各地の教会での演奏と、現地合唱団との交流を実現しました。近年は公開練習形式のワークショップを開催し、合唱愛好家の方々との交流にも取り組んでいます。

### 【横浜合唱協会の魅力】

- ★ 新進気鋭の柳嶋耕太先生の指導のもと、80人規模の合唱とオーケストラ伴奏でJ.S.バッハの大曲を歌うことができます。
- ★ オケ付きだけでなく、アカベラの精緻なハーモニーを楽しむこともできます。
- ★ ドイツの合唱団との音楽交流と合同演奏を体験することができます。2020年9月には、バッハの聖地ライプツィヒで amici musicae Leipzig とのジョイントコンサートが予定されています。
- ★ パート毎に専属のボイストレーナーが付き、発声指導を受けることができます。
- ★ 響きの良い公共ホールという恵まれた環境で毎週の練習を行うことができます。

当会の活動に興味をお持ちの方は、練習の様子を見学にいらして下さい。  
音楽の豊かさと喜びを、ぜひ一緒に体感して行きましょう。

練習日：毎週土曜日 18:00～21:00

場所：吉野町市民プラザ(横浜市営地下鉄吉野町駅徒歩3分) 他 横浜市内 (HPに掲載)

会費：(月額)一般5,500円、30歳未満2,000円、18歳以下1,000円 (入会金)1,000円

指揮者：柳嶋耕太



2011年に渡独。マンハイム音楽・表現芸術大学指揮科合唱専攻を経て、ザール音楽大学指揮科合唱指揮専攻を卒業。2013年度ドイツ連邦教育研究省奨学生。学内や地域での合唱指導で研鑽を重ね、2015年にはドイツ若手指揮者の登竜門であるドイツ音楽評議会・指揮者フォーラム研究員に日本人として初めて選出され、同時にCarus出版より“Bach vocal”賞を授与される。以来、ベルリン放送合唱団、北ドイツ放送合唱団、ザールブリュッケン室内合唱団をはじめとするドイツ国内各地の著名プロ/セミプロ合唱団を指揮。合唱指揮をゲオルク・グリュン、指揮を上岡敏之、声楽をアンネ=カトリーヌ・フェティックの各氏に師事。

2017年10月に完全帰国。vocalconsort inition指揮者。室内合唱団vox alius音楽監督。将来を嘱望されている若手合唱指揮者であり、今、多くの合唱人が彼の指揮・指導を求めている。早稲田大学混声合唱団58期生、2006年度学生指揮者をつとめる。横浜合唱協会では、帰国直後からの指導を経て、2018年6月より指揮者に正式就任。

ボイストレーナー：木島千夏・星川美保子(S)、小川明子(A)、小林彰英(T)、佐野正一(B) (敬称略)

### ＜横浜合唱協会の演奏歴(抜粋)＞

- |   |  |
|---|--|
| #1 1970年 バッハ「ヨハネ受難曲」奥田耕天指揮              | #46 2000年 バッハ「マルコ受難曲他」G.C.ピラー指揮          |
| #7 1973年 バッハ「クリスマスオラトリオ」小林道夫指揮          | ≪2002年「第2次ドイツ演奏旅行」八尋和美、G.C.ピラー指揮≫        |
| #14 1978年 バッハ「マタイ受難曲」若杉弘指揮              | #54 2006年 モンテベルディ「ヴェスプレ」八尋和美指揮           |
| #15 1979年 パレストリーナ「教会マルテリのミサ他」八尋和美指揮     | ≪2008年「第3次ドイツ演奏旅行」八尋和美指揮≫                |
| #19 1981年 ヘンデル「エジプトのイスラエル人」M.メルツァ指揮     | #59 2010年 バッハ「ヨハネ受難曲(第IV稿)」八尋和美指揮        |
| #33 1990年 バッハ「ミサ曲短調」G.クリストフ・ピラー指揮       | #62 2013年 八尋先生就任40周年 プラームス「ドイツレクイエム」     |
| #37 1993年 「アカベラシリーズ」シュツ、メンデルスゾーン 八尋和美指揮 | ≪2015年「第4次ドイツ演奏旅行」山神健志、アントロイトナー指揮≫       |
| #40 1996年 バッハ「ヨハネ受難曲(第II稿)」G.C.ピラー指揮    | ≪2017年 日独ジョイントコンサート アミチムジケ・ライプツィヒを迎えて≫   |
| ≪1997年「第1次ドイツ演奏旅行」八尋和美、G.C.ピラー指揮≫       | #68 2018年 モーツァルト「ミサ曲ハ短調」、メンデルスゾーン「詩編42番」 |

### ■ 次回演奏会 (第70回定期) ■

2020年2月29日(土) 横浜みなとみらいホール 大ホール

＜曲目＞ J.S.バッハ「ミサ曲短調」BWV232 (2010年改訂版)

指揮：柳嶋耕太 管弦楽：オルケストル・アヴァン＝ギャルド

独唱：鈴木美登里(S)、中山美紀(S)、小川明子(A)、谷口洋介(T)、青山貴(B)



ホームページURL

お問合せ：TEL&fax：0466-23-9221 (あらい) mail：yca.kaiin@gmail.com

横浜合唱協会ホームページ：http://www.yca.gr.jp